



明日から冬休み！健康で安全な冬休みに！

秋季大運動会やむかばき宿泊学習、修学旅行、秋の遠足、持久走大会など、様々な行事の行われた2学期も今日終業の日を迎えました。今年もコロナウイルス感染予防対策を講じながら実施した行事でした。制約された中での様々な活動でしたが、子どもたちは、これらの行事は勿論のこと、普段の学習や生活もよく頑張ってくれたと思います。少しずつ落ち着きや集中力が増し、また一步成長した姿を見せてくれました。



さて、明日から冬休みに入ります。冬休みは、年末年始も含まれ、大掃除や餅つき、初詣、書き初めなどの伝統行事もあります。この時期にしかできない経験をさせていただきたいと思います。また、家庭での学習については、計画を立てて早めに進められるよう声かけをお願いします。コロナウイルスやインフルエンザにも十分気を付けて、楽しい冬休みを過ごさせてください。

保護者や地域の皆様には、2学期も運動会や参観日等で大変お世話になりました。皆様の温かい御支援・御協力のおかげで、充実した2学期となりました。本当にありがとうございました。3学期もよろしくお願いいたします。

皆様にとりまして、くる年（2022年）がすばらしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。よいお年をお迎えください。

12月参観日～持久走大会！

12月3日（金）に、12月の参観日を実施しました。内容は、学級懇談と低学年・中学年・高学年別の持久走大会を行いました。

持久走大会では、各学年男女別に走りました。一人一人が自分の限界に挑戦し、全力で走っている姿がよく伝わりました。

お家の方の応援もあって、どの学年もいつもよりスタートダッシュがすごかったと感じました。おそらく終盤がかなりきつかったと思いますが、みんなよくがんばりました。

保護者の皆様には、寒い中にもかかわらず、多くの温かい応援をいただき、本当にありがとうございました。



【裏面へ続く→】

友だちの作品が新聞に載りました！

国語辞典を使おう

六年 財部 寛人

最近、国語辞典を使っている人が少ないと思います。それは、スマートフォンやタブレットで簡単に調べることができるからです。でも、国語辞典のほうがぼくはよいと考えます。

理由の一つは、正しい情報がのっていることです。スマートフォンなどで調べると、うその情報が書いてあるものもあるので、どれを信じていいかわかりません。国語辞典では、きちんとした情報が書いてあるので、ウェブサイトに書かれている情報がうそか本当か見分ける必要がありません。

二つ目は、国語辞典を読めば、たくさん言葉や使い方がのっていることです。スマートフォンなどで調べるときには、その言葉の意味しか書いていませんが、国語辞典にはたくさん例文などが書いてあるので、毎日5分か10分くらいずつ読めば、たくさん言葉をおぼえられるます。

この提案をきっかけとして国語辞典を使う人が増えるといいなと思いました。



【令和3年9月30日宮崎日日新聞】

にじ

六年 山崎 大翔

にじ
雨上がりの橋
五色のきれいな橋
にじの向こうには
何があるのだろうか

夢と希望がたくさんある
世界があるのだろうか

みんなで渡りたいきれいな橋
みんなで手をつないで渡りたい橋

少し時間がたつと消えていく
少し悲しくなるにじ

にじを見ると元気をもらえる
でも明日は晴れるといいな

【令和3年10月2日宮崎子ども新聞】



六年 田中 菜月
9月19日
宮崎日日新聞



バク転がんばる

四年 太田 喜唯

わたしは、習い事でがんばっていることが二つあります。体そうのことです。一つ目は、じゆうなんです。むずかしいわざをするのも、うでや足の力だけではできません。一年に何回か体そうでじゆうなんテストがあります。いつあるかわからないけど、18点以上はとれるといいです。

二つ目は、バク転です。3年生のころからバク転の練習をしています。最初はトランポリンでバク転をするのもこわくてできませんでした。何回か家でも練習しました。そしたら、トランポリンではバク転ができるようになりました。最近、家のふとんでもできるようにになりました。体そうでは、先生が来るときしかできないので、それまでは練習をしつかりして、足をとじてバク転をする練習をしていきたいとおもいます。

これからは、この二つのことをもつとがんばって、バク転がきれいにできるようにになりたいです。

【令和3年10月6日宮崎日日新聞】



【文責：鈴木 泰昌】